## 2007 年度(H19 年度) 支出予算明細書

(平成 19 年 4 月 1 日~平成 20 年 3 月 31 日)

## 財団法人 緑の地球防衛基金

## (単位:円)

項	Į	目	平成 19 年度 予算額	平成 18 年度 予算額	前年度比 (減厶)	計画や予算増減等の説明
管	理	費	16,620,000	15,700,000	920, 000	
人	.件費		13,000,000	12,275,000	725, 000	平成19年度中に常勤職
賃	借費		2,585,000	2,585,000	0	員を1人増やす予定。厚 生年金、介護保険の保険
事	務費		600,000	600,000	0	料、所得税が増額される
光	;熱費		115,000	100,000	15, 000	
雜	費		320,000	140,000	180, 000	借費は引き続き同額。事 業費と光熱費は18年度 の実算を参考にした。雑 費は値上げの気配だが据 え置いた。
事	業	費	36,580,050	37,370,000	<b>△789, 950</b>	
南化出	国寺山 うまい い 価林	緑 土流 事業	4,000,000	2,500,000	1, 500, 000	中国銅川市外事弁公室と 協力、18 年度から数年か けて南寺山の植林適地計 34.77ha に植林する一 方、今年度も散在する畑 地計 16ha を林地にする。
ア	ンザ ・モ 林事	デル	4,000,000	4,000,000	0	タンザニア環境行動協会 を支援して、まず苗木 30 万本の植林をスタートさせ る。さらにキリマンジャロ 山麓一帯の裸地化地帯を 引き続き森にする。

ネパール・ アグロフォ レストリ計 画等	1,100,000	1,200,000	△100, 000	NPOヒマラヤ保全協会 が推進。研究員を国連気 候変動枠組み条約会合な どに派遣。
地球温暖化 抑制の研究	6,800,000	5,850,000	950, 000	FoE Japanが主要国や 国連における効果的な地 球温暖化防止対策の研究 等を広げる。
オゾン層を 保護する研 究	3,400,000	3,590,000	△190, 000	ストップ・フロン全国連絡 会のフロン対策の実施状 況と啓発方法に関する調 査研究。
酸性雨対策	900,000	1,200,000	∆300, 000	酸性雨問題研究会(事務 局:慶大理学部)が酸性 雨シンポジウムを数回開 催する。
砂漠緑化の 研究	1,250,000	1,200,000	50, 000	東京農大地域環境科学部 の「砂漠を緑に」によるジ ブチでのワジ農業モデル づくり。
マングロー ブ造林の研 究, 普及	1,300,000	1,200,000	100, 000	国際マングローブ生態系 協会。調査研究成果を還 元し、マングローブ林の 保全、生態系保護、海面 上昇に適応した管理技術 を確立。
アマゾンの 熱帯林保護	1,850,000	2,000,000	△150, 000	熱帯森林保護団体。アマ ゾンの熱帯林保全を目的 とした植林と調査研究事 業をする。

	I			
ブナの生育 調査及び生 態系保護	1,800,000	1,800,000	0	八幡平の葛根田ブナ原生 林を守る会。「岩手山森 づくり協定」を林野庁と 協力して推進。
アフリカゾ ウの保護 (新)	1,900,000	2,000,000	△100, 000	野生生物保全論研究会。 密猟パトロールを支援、レ ンジャーへ薬等の機材を 送る。
立山連峰の ブナ活力研 究等	1,200,000	1,500,000	∆300, 000	立山自然保護ネットワー ク。外来性植物除去を行 う。巻枯らし処理の適期を 明らかにする。
白保のサン ゴの保護研 究	1,950,000	2,000,000	△50, 000	沖縄大学地域研究所。ジ ュニア研究・フェローシ ップ研究(住民による調 査・研究)を支援。
海洋生物の 生態調査と 研究	1,450,000	1,400,000	50, 000	サンクチュアリエヌピー オー。人工紫外線による 孵化した子ガメへの影響 を研究。
尾瀬湿原の 汚染対策	1,650,000	1,700,000	∆50, 000	夏季の定点調査に加えて 新たに5月の残雪利用 (春スキー)の実態調査。 シカによる食害、泥浴びに よる湿原破壊などを調査・ 研究。
トンボ等の 生物多様性 調査	1,000,000	1,200,000	△200, 000	むさしの里山研究会。水 田で生態調査・荒廃水田 を利用したビオトープの 創出。
環境諸問題 報告書作成	250,000	250,000	0	前年度の実算を参考にす る。もう少し安くならな いか検討中。

活動報告会   合	×	500,000 <b>53,200,050</b>	53,070,000	130, 050	活動報告会経費として。
機関紙発行		280,050			る。年4回発行。1回の 発行部数は1200部。
					前年度の実算を参考にす